「日本臨床耳鼻咽喉科医会」と「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会」について

日本には耳鼻咽喉科医が主として関わる組織として、「日本臨床耳鼻咽喉科医会（臨床耳鼻科医会）」と

「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会（日耳鼻）」があります。両者とも耳鼻咽喉科医療の発展や最先端医療を提供するという同じ目的を持っていますが、臨床耳鼻科医会は医療政策への提言、診療報酬改訂対応、種々の啓発活動など臨床医の支援や地域医療の充実を主に、日耳鼻は学術研究の推進や専門医の育成、国際交流を主に担い、両者が協力し合って、耳鼻咽喉科診療の発展を目指しています。

**組織図と役割　　　　　　　　　　　耳鼻科医会　　　　　　　　　　　　　　　　日耳鼻**



より詳細な役割については次のページをご参照ください。

**愛耳医会よりお願い**

医会は、日常臨床を担っている臨床医の組織です。日々の臨床をつつがなく行うにあたり、耳鼻咽喉科の発展と社会福祉に貢献するために、皆で支えていく必要があります。

日耳鼻と同時に、愛耳医会や臨床耳鼻科医会の役割もご理解いただき、入会の上、お力添え頂きます様お願い申し上げます。

**日本臨床耳鼻咽喉科医会（臨床耳鼻科医会）・愛知県耳鼻咽喉科医会（愛耳医会）の役割**

　臨床耳鼻科医会は臨床診療を円滑にするために、日本医師会や厚労省など中央との交渉を行っています。

愛耳医会の業務は愛知県医師会や愛知県行政に対応するとともに、社会貢献のための社会福祉と、会員に

利益となる会員福利に分かれます。主なものを挙げます。

**社会福祉**

地域医療

救急医療

救急医療体制の整備による、時間外患者対応の確立

休日診療所出務または休日診療担当の調整

災害医療

災害発生時の各地区医療体制の確認および被災会員への援助

福祉医療

支援制度の確立

新しい支援制度確立のための、医師会や行政への働きかけ

健康教育リーフレットの作成や健康教育講座の企画

学校保健

学校健診制度の確立

学校健診の見直しや就学時健診への関与要請

学校医の推薦および配置調整

**会員福利**

研修会開催による学術情報の提供

研修会の開催による、新規医療の周知

研修会では、専門医講習単位取得や日医生涯教育CCの取得が可能

愛耳医会研修会をはじめ、各地区研修会、救急医療研修会、日医生涯教育研修会など年7回開催

保険医療制度の伝達

保健診療点数改正事項の伝達

診療実態調査による診療報酬変化の統計処理報告

広報

愛耳医会機関紙「耳報」の発行（年3回）

愛耳医会ホームページによる会員向け各種案内

　病診連携の推進

会員名簿発行

**日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会（日耳鼻）・愛知県地方部会（地方部会）の役割**

**学術研究**

基礎または臨床研究による新しい医療の発見および医療手技の開発

**耳鼻咽喉科専門医の育成**

大学および関連施設における研修やセミナーの開催

**最先端医療の提供および情報発信**

総合医療による最先端医療の提供

第三次または第二次救急医療による高度な救命医療

全国学会、地方会での研究発表による情報発信